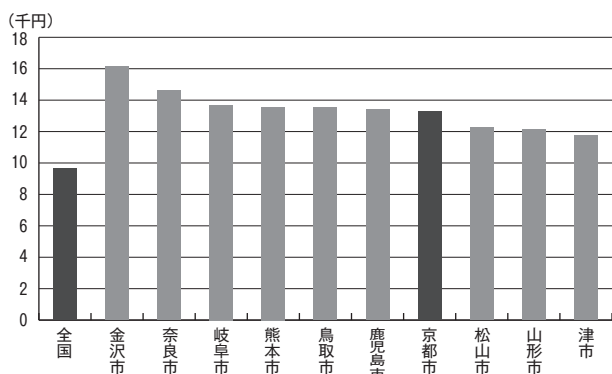


季節の和菓子をいただきながら

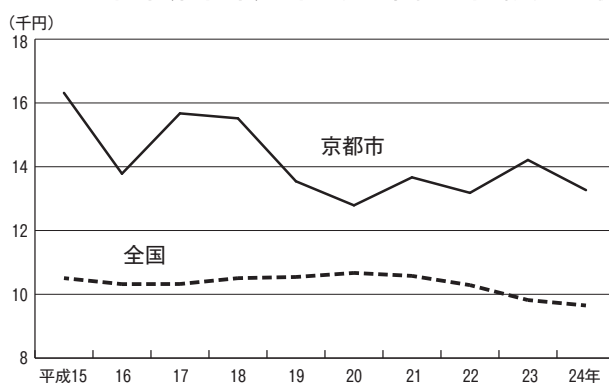
正月にはおみやげやおもてなしに和菓子を買求められたり、お茶うけに楽しまれた方も多いと思います。春夏秋冬の草花を題材にしたものや、節句などの季節の節目にいただく和菓子は、おいしくてほのぼのとした気持ちになりますね。2月頃は、梅やうぐいす、早蕨などが題材でしょうか。

図1 1世帯(総世帯) 当たり和菓子年間支出額
都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング(10位まで)



資料：家計調査(総務省)(平成24年)

図2 1世帯(総世帯) 当たり和菓子の年間支出金額



資料：家計調査(総務省)

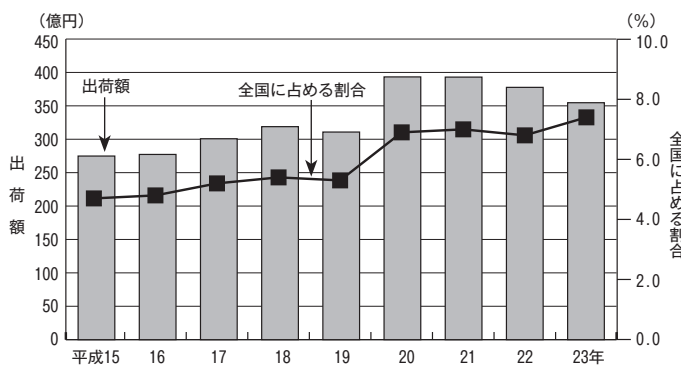
家計調査によると、和菓子の1世帯当たり年間支出金額は、平成24年で京都市は13,267円、都道府県庁所在市・政令指定都市で比べると上位にあります。(図1) さらに、過去10年を見ても全国平均より多くなっています。(図2)

また、工業統計調査などによると、京都府での和生菓子の出荷額(従業員4人以上の事業所)は、平成23年は354億6900万円、全国の出荷額に占める割合は7.4%、都道府県で比べると平成20年以降は1位、平成19年以前も上位となっています。(図3)

まだまだ、寒い毎日ですが、和菓子で春を感じたいですね。



図3 和生菓子の出荷額(京都府・従業員4人以上)



資料：工業統計調査(経済産業省)
平成23年は経済センサス活動調査(総務省・経済産業省)

※家計調査 和菓子…「ようかん」「まんじゅう」「他の和生菓子」を合計したもの。

※工業統計調査、経済センサス活動調査 「和生菓子」…最中、ようかん、まんじゅう、団子、大福餅等